

令和6年度補正予算

《諸収入》
問 「会津磐梯山・猪苗代湖合宿の郷を創る協議会」負担金返還金は。

答 令和5年度の均等割のみ付済である。他は9月まで受付を10月に給付する予定。

問 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付の制度は。

答 世帯と子供の加算分は、給付額が少なく、給与所得等の伸長率が上回った。

6 いなわしろ議会だより 176号

一般会計歳入

問 個人町民税が増額の要因は。

答 定額減税が少なく、給与所得等の伸長率が上回った。

問 類似の協議会があり、同協議会は解散したため、同入とは。

答 いち個人で所得割額が増加したことことが要因。

7 いなわしろ議会だより 176号

町税歳入

問 新型コロナ定期接種ワクチン確保事業の助成金が雑入とは。

答 定額減税が少なく、給与所得等の伸長率が上回った。

問 類似の協議会があり、同協議会は解散したため、同入とは。

答 いち個人で所得割額が増加したことことが要因。

7 いなわしろ議会だより 176号

一般会計歳出

問 地方交付税の増額は。

答 小学校費のスクールバス、会計年度任用職員の人事費や管理費の増加による。

問 企業版ふるさと納税寄附金の内容は。

答 猪苗代町まちひとしごと創生推進計画の「道の駅展開プロジェクト」に賛同し金の寄附。

7 いなわしろ議会だより 176号

《総務費》
問 庁舎管理費のヒートポンプの業務委託、保守点検は。

答 専門的な知識に加え、機械の不具合など熟知のため、漏水も同じ業者に委託する予定。

問 市町村先駆的健康づくり実施支援事業とは。

答 コロナワクチン接種費用が示されたため、差額を返還するもの。

7 いなわしろ議会だより 176号

《衛生費》
問 環境衛生費水環境保全対策費、猪苗代湖環境保全推進連絡会への追加負担金とは。

答 国と県からの交付金を返還するもの。国の交付の決定は時期が早いため、毎年返還金が生じている。

問 予防費の返還金は。

答 ラムサール条約の登録に向けた登録票を作成するための費用である。

7 いなわしろ議会だより 176号

《民生費》
問 児童館のコウモリ防除業務は。

答 侵入防止の措置と人体には害がない忌避スプレーを噴霧する。

問 堆肥施設機器の導入は。

答 生ごみ回収の拡大をしたいと考えている。新たな機器導入を行う調査をする。

7 いなわしろ議会だより 176号

《農林水産費》
問 山潟農村公園の遊具の撤去は。

答 回転ブランコと複合滑り台を撤去後、整地するもの。

問 土木費

答 一般財源、補助金交付の状況はとても厳しい状況ではあるが、財源の確保をしながら事業実施をしていくたいと考えている。

7 いなわしろ議会だより 176号

《土木費》
問 道の駅管理事業費、高機能、高附加值コンテナ利活用社会実験事業とは。

答 お風呂とシェルターコンテナとして電源などの基になるコンテナ。多目的コンテナの実証実験として緑小学校に移動する実験を行つた。

問 社会資本整備総合交付金事業費を使用した町道五百九線流雪溝整備工事は5年でできる予定が延びているのは。

答 林野契約による管理区分で行う。公衆トイレ解体工事は、アスベスト等のチエックが必要なため、追加費用を計上した。

7 いなわしろ議会だより 176号

《土木費》
問 道の駅管理事業費、高機能、高附加值コンテナ利活用社会実験事業とは。

答 お風呂とシェルターコンテナとして電源などの基になるコンテナ。多目的コンテナの実証実験として緑小学校に移動する実験を行つた。

問 お風呂とシェルターコンテナの実証実験として緑小学校に移動する実験を行つた。

答 お風呂とシェルターコンテナの実証実験として緑小学校に移動する実験を行つた。

7 いなわしろ議会だより 176号

《土木費》
問 農林水産費

答 一般財源、補助金交付の状況はとても厳しい状況ではあるが、財源の確保をしながら事業実施をしていくたいと考えている。

問 道の駅管理事業費、高機能、高附加值コンテナ利活用社会実験事業とは。

答 お風呂とシェルターコンテナとして電源などの基になるコンテナ。多目的コンテナの実証実験として緑小学校に移動する実験を行つた。

7 いなわしろ議会だより 176号

議案の審議

「令和6年度猪苗代町一般会計補正予算(第2号)」

賛成討論!

【安齋浩明】

達沢不動滝遊歩道に係る予算については町民の皆さんが心待ちにしているところである。補正予算を成立させ、紅葉の時期に間に合うよう早急に工事を進め通行を再開すべきである。

10月より通行可能となった達沢不動滝

反対討論!

【五十嵐ミエ子】

政府は現行の健康保険証を今年12月に廃止し、マイナンバーカードと一体化したマイナ保険証にする方針であるが、どの世論調査も多くのメディアが中止や見直しを主張している。健康保険証を廃止することは、大きな問題があることから、これに反対する。

【主な質疑】

問 今回の値上げをすることでの、あと何年くらい値上げをしないのか。

答 使用料で賄う状況が未だできていない。施設等の更新が徐々に必要となつてくるので、3年ごとの見直しをしていくなかで検討が必要。

「猪苗代町下水道事業条例の一部を改正する条例」

反対討論!

【五十嵐ミエ子】

利用者負担増を強行すれば、町内の移住・定住、そして農村地域への移住・定住の流れに逆行し、農家や中小企業をさらに厳しい環境にするだけであり人口減少対策に逆行することにならざる。今、水道・下水道料金の値上げをすべきでない。

コンテナを利用した道の駅での野菜販売

